

On your marks

スタートするために、今私たちにできることを

2020年度の競技会開催実態調査まとめ
～新型コロナウイルス感染拡大による2020年4月～2021年3月までの競技会～
〔2021年6月2日回答時点〕

JAAF

Japan Association of
Athletics Federations

調査対象競技会：2020年度の競技会

競技場での競技会	
2020年度当初に計画していた競技会数	3,364大会
開催競技会数	1,644大会
上記のうち無観客対応の競技会数	1,226大会
競技会参加競技者数（延べ人数）	902,068名
競技会参加大会役員・審判等数（延べ人数）	204,477名
競技会終了後2週間以内の新型コロナウイルス感染者の報告の有無	1件

当初予定の
48.9%の開催

全競技会中
74.6%が無観客

〔調査対象団体〕
 日本陸上競技連盟 1団体
 日本陸上競技連盟加盟団体 47団体
 日本陸上競技連盟協力団体 5団体
 〔回答数〕
 50団体
 〔調査期間〕
 2021年4月27日～2021年6月2日

ロードレースでの競技会	
開催していない（開催予定であったが中止となった）	28団体
開催した	22団体
2020年度当初計画していた大会数	219大会
開催競技会数	101大会
競技会参加競技者数（延べ人数）	39,205名
競技会参加大会役員・審判等数（延べ人数）	22,990名
競技会終了後2週間以内の新型コロナウイルス感染者の報告の有無	2件

当初予定の
46.1%の開催

競技場・ロード併せて1,745大会中
 新型コロナウイルス感染者の報告は
 3件のみ (0.17%)

※開催22団体における数値

新型コロナウイルス感染症対策ガイダンス・ガイドライン等の策定の有無	
国や日本陸連のガイダンスをもとに加盟団体・協力団体独自のガイダンス・ガイドラインを定めている	14団体
国や日本陸連のガイダンスをもとに加盟団体・協力団体独自のガイダンス・ガイドラインを定めている、競技会ごとのガイダンス・ガイドライン（大会要項の注意事項や競技注意事項含む）を定めている	18団体
国や日本陸連のガイダンスをもとに加盟団体・協力団体独自のガイダンス・ガイドラインを定めている、日本陸連が定めるガイダンスをそのまま適用している	2団体
国や日本陸連のガイダンスをもとに加盟団体・協力団体独自のガイダンス・ガイドラインを定めている、競技会ごとのガイダンス・ガイドライン（大会要項の注意事項や競技注意事項含む）を定めている、日本陸連が定めるガイダンスをそのまま適用している	1団体
競技会ごとのガイダンス・ガイドライン（大会要項の注意事項や競技注意事項含む）を定めている	5団体
競技会ごとのガイダンス・ガイドライン（大会要項の注意事項や競技注意事項含む）を定めている、日本陸連が定めるガイダンスをそのまま適用している	6団体
日本陸連が定めるガイダンスをそのまま適用している	3団体
日本陸連が定めるガイダンスをそのまま適用している、県陸協・大会の対策室を設置している	1団体